

○ 法務省委託 / ハンセン病に関するシンポジウム / これまでの実績 ○

■2021（令和3）年度

●ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」

- 【日時】 令和3（2021）年11月13日（土）13:30～16:00
- 【形式】 オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信 ※アーカイブ配信は令和3（2021）年12月8日（水）から1年間限定
- 【会場】 Gメッセ群馬（群馬コンベンションセンター）2階中会議室201・202
（〒370-0004 群馬県高崎市岩押町12-24）
- 【参加者】 視聴回数：2,143回 / ユニーク視聴者数：1,761人 / 最大同時視聴者数：258人
- 【主催】 法務省、厚生労働省、文部科学省、全国人権擁護委員連合会、前橋地方法務局、群馬県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 中小企業庁、全国ハンセン病療養所入所者協議会、ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会、ハンセン病家族訴訟原告団、群馬県、草津町、中之条町、群馬県教育委員会、高崎市教育委員会、群馬県市長会、群馬県町村会、上毛新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日本財団（順不同）
- 【内容】 ● 開会～（主催者）挨拶
- 松下裕子（法務省人権擁護局長）
 - ビデオ上映「ビデオ上映「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」（令和2年度法務省委託） ※一部抜粋上映
 - 基調講演
 - 講演1 ハンセン病問題と偏見・差別の解消に向けて
 - ・吉幸かおる（群馬・ハンセン病問題の真の解決をめざし、ともに生きる会副会長） - 講演2 「特別教室」の記憶を掘り起こす～重監房資料館の設立とその活動～
 - ・黒尾和久（重監房資料館部長） - パネルディスカッション
 - パネリスト
 - ・清水蒼空（群馬県中之条町立六合中学校3年）
 - ・狩野大樹（群馬大学社会情報学部4年） - コメンテーター
 - ・吉幸かおる
 - ・黒尾和久 - コーディネーター
 - ・藪本雅子（フリーアナウンサー・記者） - トークショー「ハンセン病問題について」
 - ゲスト
 - ・石井正則（俳優、写真集『13（サーティーン）ハンセン病療養所からの言葉』著者） - コーディネーター
 - ・藪本雅子
- 【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に／本シンポジウム撮影動画を掲載
2021.11.13「ハンセン病問題に関する『親と子のシンポジウム』」 https://youtu.be/a0hpdN3M_rY
※アーカイブ配信は令和3（2021）年12月8日（水）から1年間限定

■2020（令和2）年度

●ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」

- 【日時】 令和3（2021）年2月23日（火・祝）13:30～16:00
- 【形式】 オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信 ※アーカイブ配信は令和3（2021）年4月2日（金）から1年間限定
- 【会場】 パピヨン24・ガスホール
（〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1-17-1）
- 【参加者】 視聴回数：1,307回 / ユニーク視聴者数：814人 / 最大同時視聴者数：498人（事前申込者：582人）
- 【主催】 法務省、厚生労働省、文部科学省、全国人権擁護委員連合会、福岡法務局、福岡県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 中小企業庁、全国ハンセン病療養所入所者協議会、ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会、ハンセン病家族訴訟原告団、福岡県、福岡県教育委員会、福岡県市長会、福岡県町村会、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、西日本新聞社、日本財団（順不同）
- 【内容】 ● 開会～（主催者）挨拶
- 菊地浩（法務省人権擁護局長）
 - 基調講演「ハンセン病問題について考える」
 - 坂元茂樹（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長） - ビデオ上映
 - 「ハンセン病問題を知る」（令和2年度法務省委託事業）から「森和男さんのエピソード」

● パネルディスカッション

○ パネリスト

- ・森和男（全国ハンセン病療養所入所者協議会会長・大島青松園入所者自治会会長）
- ・豎山勲（ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会事務局長）
- ・黄光男（ハンセン病家族訴訟原告団副団長）
- ・潮谷義子（社会福祉法人慈愛園理事長・前熊本県知事）

○ コーディネーター

- ・内田博文（全国人権擁護委員連合会会長）

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に／本シンポジウム撮影動画を掲載
2021.02.23「ハンセン病問題に関する『親と子のシンポジウム』」 <https://youtu.be/GhkjehEanF4>
※アーカイブ配信は令和3（2021）年4月2日（金）から1年間限定

■2019（令和元）年度

●「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』静岡会場」

【日 時】 令和元（2019）年8月31日（土）13:30～17:30（開場12:30～）

【会 場】 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」11F・会議ホール・風
（〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2-3-1）

【来場者】 384人（最大486席）

【主 催】 法務省／厚生労働省／全国人権擁護委員連合会／静岡地方法務局／静岡県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後 援】 文部科学省／中小企業庁／日本財団／静岡県／静岡県教育委員会／静岡市／静岡市教育委員会／沼津市／沼津市教育委員会／御殿場市／御殿場市教育委員会／裾野市／裾野市教育委員会／国立駿河療養所／静岡県市長会／静岡県町村会／静岡県PTA連絡協議会／静岡新聞社／静岡放送／朝日新聞静岡総局／読売新聞静岡支局／毎日新聞静岡支局／産経新聞静岡支局／共同通信社静岡支局／時事通信社静岡総局／NHK静岡放送局／テレビ静岡／静岡朝日テレビ／静岡第一テレビ／K-mix／76.9FM-Hi！／マリンパル76.3／COAST-FM／すろーかる／静岡時代（順不同）※予定

【内 容】 ● 開会～法務大臣（主催者）／来賓挨拶（5分）

○ 山下 貴司（法務大臣）

○ 上川 陽子（衆議院議員・前法務大臣）

● 基調講演（25分）

・小鹿 美佐雄（国立駿河療養所駿河会会長）

● パネルディスカッション（40分）

○ パネリスト／地元中学生／高校生／大学（3名）：

・吉田 安祐美（静岡雙葉中学校・3年）

・半田 小梅（静岡県立沼津商業高等学校・2年）

・宮澤 大己（静岡大学地域創造学環地域共生コース・4年）

○ コメンテーター：

・石井 則久（国立駿河療養所所長／国立療養所多磨全生園園長）

・小鹿 美佐雄（国立駿河療養所駿河会会長）

・藪本 雅子（フリーアナウンサー／記者）

○ コーディネーター：

・坂元 茂樹（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）

— 休憩（10分） —

● 映画「あん」上映（本編：1時間53分）

● 対談／トークショー（30分）

○ 永瀬 正敏（俳優） ※ 映画「あん」主演

○ 藪本 雅子（フリーアナウンサー／記者）

● 資料展示等

○国立駿河療養所 紹介パネル

○ハンセン病啓発パネル

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に／本シンポジウム撮影動画を掲載

●「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』静岡会場」主催者挨拶～基調講演

⇒ <https://youtu.be/J3TXV70xGYY>

●「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』静岡会場」パネルディスカッション

⇒ <https://youtu.be/I9zt13faqJI>

●「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』静岡会場」永瀬正敏さん&藪本雅子さん 対談／トークショー

⇒ <https://youtu.be/4aFKrmIUUtw>

●人権シンポジウム in 名古屋

- 【テーマ】 「ハンセン病に関するシンポジウム」ハンセン病に関する患者・元患者・その家族がおかれていた境遇を踏まえた人権啓発活動
- 【日時】 令和2（2020）年2月1日（土） 13:30～17:00（開場 12:30～）
- 【会場】 東建ホール・丸の内
（〒460-0002 愛知県名古屋志中区丸の内2-1-33）
- 【来場者】 242人（最大300席）
- 【主催】 法務省／厚生労働省／文部科学省／全国人権擁護委員連合会／名古屋法務局／愛知県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 中小企業庁／日本財団／愛知県／愛知県教育委員会／名古屋市／名古屋市教育委員会／愛知県市長会／愛知県町村会／中日新聞社／朝日新聞社名古屋本社／読売新聞中部支社／毎日新聞社中部本社／日本経済新聞社名古屋支社／産経新聞社大阪本社／共同通信社名古屋支社／時事通信社名古屋支社／NHK名古屋放送局／THK東海テレビ放送／CBCテレビ／NBN名古屋テレビ放送／TVAテレビ愛知／CBCラジオ／東海ラジオ／FM AICHI／ZIP-FM／Radio NEO（順不同）
- 【内容】 ● 開会～（主催者）挨拶
- 菊地浩（法務省人権擁護局長）
- 基調講演「母親がハンセン病だった」
- 黄光男（ハンセン病家族訴訟原告団副団長）
- 基調報告
- パネリスト
 - ・ 徳田靖之（弁護士／ハンセン病家族訴訟弁護団共同代表）
 - ・ 斉藤貞三郎（毎日新聞大阪本社制作技術局長）
 - ・ 藪本雅子（フリーアナウンサー／記者）
 - コーディネーター
 - ・ 坂元茂樹（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）
- パネルディスカッション
- パネリスト
 - ・ 黄光男（ハンセン病家族訴訟原告団副団長）
 - ・ 徳田靖之（弁護士／ハンセン病家族訴訟弁護団共同代表）
 - ・ 斉藤貞三郎（毎日新聞大阪本社制作技術局長）
 - ・ 藪本雅子（フリーアナウンサー／記者）
 - コーディネーター
 - ・ 坂元茂樹（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）
- 朗読・トークショー
- ゲスト
 - ・ 中江有里（俳優／文筆家）
 - ・ 藤原凜華（第39回全国中学生人権作文コンテスト中央大会法務大臣賞受賞者）
 - 進行
 - ・ 藪本雅子（フリーアナウンサー／記者）
- 資料展示等
- ハンセン病に関するパネル等の展示

●「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』青森会場」

- 【日 時】 平成30（2018）年7月21日（土）13:30～16:20（開場12:30～）
- 【会 場】 青森公立大学・講堂（〒030-0196 青森県青森市大字合子沢字山崎153-4）
- 【来場者】 256人（最大768席）
- 【主 催】 法務省／厚生労働省／全国人権擁護委員連合会／青森地方事務局／青森県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 文部科学省／文部科学省／青森県／青森県教育委員会／青森市／青森市教育委員会／青森県町村会／青森県市長会／東奥日報社／デーリー東北新聞社／陸奥新報社／津軽新報社／朝日新聞青森総局／読売新聞青森支局／毎日新聞社青森支局／産経新聞青森支局／共同通信社青森支局／時事通信社青森支局／NHK青森放送局／青森放送／青森テレビ／青森朝日放送／青森ケーブルテレビ／エフエム青森／FM アップルウェーブ／株式会社エフエムむつ／エフエム ジャイゴ ウェーブ／コミュニティーラジオ局 BeFM（順不同）
- 【内 容】 ● 開会～法務大臣（主催者）挨拶（5分）
○ 名執 雅子（法務省人権擁護局長） ※ 法務大臣代読
- 基調講演（25分）
・石川 勝夫（国立療養所松丘保養園入所者自治会会長）
- パネルディスカッション（50分）
○ パネリスト／地元中学生／高校性／教諭（3名）：
・中谷 礼（青森市立新城中学校・3年）
・及川 亜由美（学校法人大和山学園松風塾高等学校・3年）
・古川 英麻（平川市立平賀西中学校・教諭）
○ コメンテーター：
・石川 勝夫（国立療養所松丘保養園入所者自治会会長）
・田中 志子（青森大学社会学科長）
○ コーディネーター：
・横田 洋三（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）
- 休憩（10分） ——
- 対談／トークショー（40分）
○ 蝶野正洋氏（プロレスラー／一般社団法人NMHスポーツ救命協会代表理事）
○ 横田洋三氏（人権教育啓発推進センター理事長）
- 休憩（10分） ——
- 合唱（20分）
○ 青森市立新城中学校の皆さん
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に／本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』青森会場」主催者挨拶～基調講演
⇒ <https://youtu.be/u9y4WY17vuk>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』青森会場」パネルディスカッション
⇒ https://youtu.be/6oK7RmQWC_Y
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』青森会場」蝶野正洋さん&横田洋三 対談／トークショー
⇒ <https://youtu.be/VjKjH6iaypI>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』青森会場」合唱 青森市立新城中学校の皆さん
⇒ https://youtu.be/Npdy52_iw8

●「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」

- 【日 時】 2017（平成29）年8月26日（土） 13:30～17:00（開場12:30～）
- 【会 場】 沖縄県男女共同参画センターていえる・1F・ホール（〒900-0036 沖縄県那覇市西3-11-1）
- 【来場者】 252人（最大480席）
- 【主 催】 法務省／厚生労働省／全国人権擁護委員連合会／那覇地方方法務局／沖縄県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 文部科学省／沖縄県／沖縄県教育委員会／那覇市／那覇市教育委員会／名護市／名護市教育委員会／中城村／中城村教育委員会／沖縄県市長会／沖縄県町村会／沖縄タイムス社／琉球新報社／朝日新聞那覇総局／読売新聞那覇支局／毎日新聞社那覇支局／産経新聞社那覇支局／日本経済新聞社那覇支局／共同通信社那覇支局／時事通信社那覇支局／NHK沖縄放送局／RBC琉球放送／OTV沖縄テレビ放送／QAB琉球朝日放送／OCN沖縄ケーブルネットワーク／エフエム沖縄／ラジオ沖縄／fm那覇（那覇）／FMLEキオ（那覇）／FMやんばる／おきなわ倶楽部（順不同）
- 【内 容】 ● 開会～法務大臣（主催者）挨拶（5分）
○ 名執 雅子（法務省人権擁護局長） ※ 法務大臣代読
- 基調講演（25分）
「沖縄愛楽園の歴史に学ぶ」
・金城 雅春（国立療養所沖縄愛楽園自治会会長）
- パネルディスカッション（40分）
○ パネリスト／地元中学生／高校生（3名）：
・ 棚原 未央（中城村立中城中学校・2年）
・ 久志 顕介（名護市久辺中学校・2年）
・ 渡久地 礼李（沖縄カトリック高等学校・高校2年）
○ コメンテーター：
・ 金城 雅春（国立療養所沖縄愛楽園自治会会長）
・ 野村 謙（国立療養所沖縄愛楽園園長）
○ コーディネーター：
・ 横田 洋三（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）
- 休憩（10分） ——
- 映画「あん」上映（本編：1時間53分）
- 対談／トークショー（25分）
○ ドリアン助川（作家／詩の道化師） ※ 「あん」原作者
○ 浅田美代子（女優） ※ 映画「あん」出演
- 資料展示等
○ 国立療養所沖縄愛楽園 紹介パネル
- MC／司会進行
・ 比嘉 光悠（名護市立久辺中学校2年）
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に／本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」主催者挨拶～基調講演
⇒ <https://youtu.be/irE82gkErvU>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」パネルディスカッション
⇒ <https://youtu.be/Oa01RkYaxNU>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」対談／トークショー
⇒ <https://youtu.be/eNput9a-qhc>

■2016（平成28）年度

●「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」

- 【日 時】 2016（平成28）年7月21日（木） 12:30～16:15（開場11:30～）
- 【会 場】 サンポートホール高松・4F「第1小ホール」（香川県高松市サンポート2-1）
- 【来場者】 301人（最大312席）
- 【主 催】 法務省／厚生労働省／全国人権擁護委員連合会／高松法務局／香川県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 文部科学省／香川県／香川県教育委員会／高松市／高松市教育委員会／坂出市／坂出市教育委員会／香川市長会／香川県町村会／四国新聞社／山陽新聞社／朝日新聞高松総局／読売新聞高松総局／毎日新聞高松支局／産経新聞高松支局／日本経済新聞高松支局／共同通信社高松支局／時事通信社高松支局／NHK高松放送局／RNC西日本放送／KSB瀬戸内海放送／RSK山陽放送／OHK岡山放送／TSCテレビせとうち／CMSケーブルメディア四国／FM香川／FM815／ナイスタウン（順不同）
- 【内 容】 ● 開会～法務大臣（主催者）挨拶（5分）
○ 岡村 和美（法務省人権擁護局長） ※ 法務大臣代読
- 基調講演（25分）
「ハンセン病問題の現状と課題について」
・ 森 和男（国立療養所大島青松園入所者自治会長／全国ハンセン病療養所入所者協議会（全療協）会長）

- パネルディスカッション (35分)
 - パネリスト/地元中学生 (3名):
 - ・ 野中 嶺 (高松市立玉藻中学校・3年)
 - ・ 西森 楓華 (高松市立庵治中学校・3年)
 - ・ 三谷 愛弥 (坂出市立白峰中学校・3年)
 - コメンテーター:
 - ・ 森 和男 (国立療養所大島青松園入所者自治会長/全国ハンセン病療養所入所者協議会(全療協)会長)
 - ・ 新盛 英世 (国立療養所大島青松園園長)
 - コーディネーター:
 - ・ 横田 洋三 (法務省特別顧問/公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長/元・国際労働機関(ILO)条約勧告適用専門委員会委員/元・国連人権促進保護小委員会委員)

— 休憩 (10分) —

- 映画「あん」上映 (本編:1時間53分)
- 対談/トークショー (25分)
 - ドリアン助川 (作家/詩の道化師) ※「あん」原作者
 - 樹木希林 (役者) ※映画「あん」主演
- 資料展示等
 - 国立療養所大島青松園 紹介パネル
 - 世界人権宣言書画パネル (高松法務局) ※抜粋展示
 - ハンセン病問題パネル (高松法務局)
- MC/司会進行
 - ・ 佐藤 碧南 (高松市立玉藻中学校・3年)

【動画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に/本シンポジウム撮影動画を掲載

- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」主催者挨拶～基調講演
⇒ https://youtu.be/_qUFIUOK-9A
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」パネルディスカッション
⇒ <https://youtu.be/IBOAY9tMtFc>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」対談/トークショー
⇒ https://youtu.be/V7hp6bR1_Zc

■2015(平成27)年度

(1)「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」

- 【日時】 2015(平成27)年7月20日(月・祝)13:30~16:40
- 【会場】 サンエールかごしま(鹿児島市荒田一丁目4番1号 生涯学習プラザ・男女共同参画センター)
- 【来場者】 300人
- 【主催】 法務省/厚生労働省/全国人権擁護委員連合会/鹿児島地方法務局/鹿児島県人権擁護委員連合会/公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 文部科学省/鹿児島県/鹿児島県教育委員会/鹿児島市/鹿児島市教育委員会/霧島市/霧島市教育委員会/鹿屋市/鹿屋市教育委員会/奄美市/奄美市教育委員会/朝日新聞社/読売新聞社/毎日新聞社/日本経済新聞社/産経新聞社/鹿児島県私立中学高等学校協会/一般社団法人鹿児島県専修学校各種学校協会/南日本新聞社/西日本新聞社鹿児島総局/南海日日新聞社/奄美新聞社/NHK 鹿児島放送局/MBC 南日本放送/KTS 鹿児島テレビ/KKB 鹿児島放送/KYT 鹿児島読売テレビ/エフエム鹿児島/鹿児島シティエフエム(順不同)
- 【内容】
 - ビデオ上映 人権学習教育映画「こんにちは 金泰九(キムテグ)さん ハンセン病問題から学んだこと」
 - シンポジウム
 - 基調講演
 - ・ 岩川洋一郎(国立療養所星塚敬愛園自治会会長)「ハンセン病問題をとりまく情勢について」
 - ・ 後藤正道(国立療養所星塚敬愛園園長)「ハンセン病から学んだこと」
 - パネルディスカッション
 - コーディネーター: 横田洋三(法務省特別顧問/公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長)
 - パネリスト: 羽嶋千晴(霧島市立日当山中学校2年生)
 - 垣内なずな(鹿児島市立吉野中学校3年生)
 - 中山莉李(奄美市立朝日中学校3年生)
 - 長崎大成(鹿屋市立大始良中学校3年生)
 - コメンテーター: 岩川洋一郎/後藤正道
 - ファミリーコンサート
 - 歌手: 大和田りつこ/岡崎裕美
 - 鹿児島市立少年合唱隊
 - 指揮: 東幸恵 ピアニスト: 蜷川朋子
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 - 人権啓発パネル(平成24年度制作)

○国立療養所星塚敬愛園 社会交流会館パネル

【動画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載

- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」主催者挨拶～法務省人権擁護機関の活動説明
⇒ <https://youtu.be/tQ81KuCMYck>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」基調講演～パネルディスカッション
⇒ <https://youtu.be/pmS31c7FunU>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」ファミリーコンサート
⇒ <https://youtu.be/nfG1-p1xWwk>